

# 未来をになう 子どもや若者たちに希望を 雇用、教育の拡充に奮闘

**日本共産党**  
**あべ幸代** 前参院議員

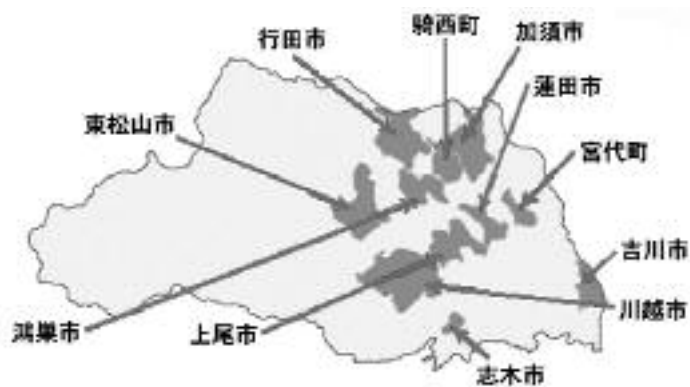


今年、県民運動と日本共産党の奮闘で埼玉県の全校小学一年生の三十五人学級の実施と、一市町でも独自に少人数学級が実施されました。

## 埼玉県と十一市町で少人数学級 国制度実現にむけ奮闘

参議院議員の時より、七人の文部大臣を相手に教育の充実に奮闘。国会で、文部省の「子どもたちに競争と差別を持ち込む習熟度別授業」ではなく、教師と子ども、子ども同士の間が通い、個別指導ができる「三十人学級」の提案をしてきました。

参議院文教委員会で質問するあべ参院議員（当時）＝1997年  
県内でもすすみはじけた少人数学級に、「感無量の感」と語りながら、充実した国の制度の実現にがんばっています。



説明を受ける（左から）小久保、山岸、あべ、（1人おいて）角、河野の各氏＝5月6日、さいたま市のヤングキャリアセンター埼玉



東京・渋谷のヤングハローワークを視察（写真上）、ヤングジョブスポット横浜を視察する（写真中）、厚生労働省にハローワーク設置を要望する（写真下）



あべ氏は同日、山岸昭子県議団長、角靖子県議、日本民主青年同盟埼玉県委員会の小久保剛志委員長、都内の大学に通う河野匠さん（十九）＝大井町在住

三十四歳以下の若者の就職活動を支援する「ヤングキャリアセンター埼玉」が五月六日、さいたま市大宮区のエクセレントビル六階にオープンしました。日本共産党のあべ幸代・前参院議員は、若者の就職難解決のために、横浜や東京・渋谷の若者専用ハローワークを視察し、厚生労働省と県に働きかけるなど、同センター開設に尽力しました。

〓とともに、同センターを視察しました。

応対した県労働商工部の山岸隆課長らは、職業意識の喚起から、情報提供・相談、職業紹介を経て、就職に結びつける同センターの役割を強調しました。参加した河野さんは「若者専門施設ができたのは、就職難解決への大きなステップです。運動してきたかいがありました。就職に悩んでいる人の仕事さの拠点になるよう充実してほしい」と話していました。

**ヤングキャリアセンター埼玉**  
JR大宮駅西口徒歩5分・エクセレントビル6階  
☎ 048(650)0000

- 就職情報の提供
- 就職活動を支援するセミナー
- ハローワークで職業紹介

などおこないます

仕事をさがす若者のための

## 大宮駅西口にオープン 仕事探しの拠点開設に尽力

若者に報